

申請受付
2026年1月20日(火)～2月11日(水)

受験期間
2026年3月 1日(日)～3月14日(土)

申請方法
家電製品協会 認定センターのホームページより受験申請をお願いします。受験手数料はクレジットカード、コンビニエンスストアなどの電子決済でお支払いいただけます。詳しくはwebをご覧ください。

合否判定発表
2026年4月10日(金) マイページにて発表予定

資格交付
2026年5月1日付

資格と試験科目			
資格名称	資格区分	試験科目	
家電製品アドバイザー	AV情報家電	商品知識と取扱い	(共通科目) CSと関連法規
	生活家電	商品知識と取扱い	
家電製品エンジニア	AV情報家電	基礎技術	応用技術
	生活家電	基礎技術	応用技術
スマートマスター	スマートマスター	スマートハウスの基礎	スマートハウスの関連機器・サービスの基礎

※家電製品アドバイザー資格、家電製品エンジニア資格に設けられている2つの資格区分(AV情報家電・生活家電)の両方を取得された場合、「総合アドバイザー」あるいは「総合エンジニア」と呼称することができます。 (“総合”という認定証を交付いたします)

受験手数料 (消費税込み)

家電製品アドバイザー			家電製品アドバイザー 科目免除受験者		
受験科目	AV情報家電・生活家電 両資格を受験(3科目)	AV情報家電または生活家電 いずれかの資格を受験(2科目)	受験科目	試験科目の免除により 2科目を受験	試験科目の免除により 1科目を受験
受験手数料	15,600円	9,400円	受験手数料	12,400円	6,200円
エグゼクティブ チャレンジ※	7,800円	4,700円	エグゼクティブ チャレンジ※	6,200円	3,100円

家電製品エンジニア			家電製品エンジニア 科目免除受験者		
受験科目	AV情報家電・生活家電 両資格を受験(4科目)	AV情報家電または生活家電 いずれかの資格を受験(2科目)	受験科目	試験科目の免除により 2科目を受験	試験科目の免除により 1科目を受験
受験手数料	18,800円	9,400円	受験手数料	12,400円	6,200円
エグゼクティブ チャレンジ※	9,400円	4,700円	エグゼクティブ チャレンジ※	6,200円	3,100円

※エグゼクティブ・チャレンジとは、すでに家電製品アドバイザーおよび家電製品エンジニアの資格を保有されている方が、「エグゼクティブ等級」を目指して受験される場合、受験料半額で挑戦できる制度です。 ※試験の判定は「エグゼクティブ等級取得の可否」のみとし、すでに保有している資格には影響しません。

スマートマスター		スマートマスター 科目免除受験者	
受験科目	スマートマスター2科目受験	受験科目	試験科目の免除により1科目を受験
受験手数料	9,400円	受験手数料	6,200円

※いったん払い込まれた受験手数料は、当協会の都合により試験を中止した場合を除き、返却いたしませんのでご注意ください。新型コロナウイルスをはじめとする各種感染症等で受験できない場合も受験手数料は返却いたしません。 ※本試験について実施内容の変更などが生じた場合、都度ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

試験科目免除(科目合格)制度について

- 2025年3月または2025年9月の試験において、資格取得に必要な複数の科目のうち、いずれかの科目に合格されていた場合は、科目合格者として、合格した科目の試験を免除します。
- 家電製品アドバイザー資格**については、AV情報家電または生活家電のいずれかの資格を保有されている方が、もう一方の資格試験を受験する場合、「CSと関連法規」の科目の試験を免除します。
- スマートマスター資格**については、**総合アドバイザー**または**総合エンジニア**のいずれかの資格を保有されている方が資格試験を受験する場合、「スマートハウスの関連機器・サービスの基礎」の科目の試験を免除します。

資格更新料 (消費税込み)	家電製品アドバイザー	総合アドバイザー (AV情報家電と生活家電2つの資格)	7,900円
		いずれか一方の資格	5,300円
	家電製品エンジニア	総合エンジニア (AV情報家電と生活家電2つの資格)	7,900円
		いずれか一方の資格	5,300円
	スマートマスター		5,300円



家電とスマートハウスの プロフェッショナル資格

2026年3月
第50回

資格 認定試験



家電の販売と接客のプロフェッショナル
家電製品アドバイザー



家電のトラブル対応のプロフェッショナル
家電製品エンジニア



申請受付 2026年1月20日(火)～2月11日(水)

受験期間 2026年3月 1日(日)～3月14日(土)

資格更新の申請受付 ■ 資格更新対象：2026年5月1日付 資格更新者 (同年4月30日で資格の有効期限を迎える方)
■ 申請受付期間：2026年2月1日(日)～4月30日(木)

エグゼクティブ等級へのチャレンジ



ワンランク上の
プロフェッショナル

詳しくはこちら▶



DX時代のスタンダードな試験スタイル CBT方式試験



- 受験日時と受験会場を自分で選べる
- 感染症対策にも配慮
webで疑似体験ができます▶



知識をカタチに。資格があなただをプロフェッショナルにする。



スマートマスター

SMART MASTER

快適な
スマートハウスづくり、
省エネ、便利な暮らしを
ご提案。

資格取得のメリット



「スマートハウスのスペシャリスト」として
快適な家づくりをサポートすることができます。



「エネルギーに関すること」に精通して、
省エネに役立つ家づくりをサポートできます。



「先進技術や機器による新しい暮らしやサービス」を
活用した機能的な家づくりをサポートできます。

スマートマスターとは、「住宅」「電気やガスなどのエネルギー」そして
「先進技術や機器によって実現される新しい暮らしやサービス」に関することに
精通し、お客さまの暮らしを快適にサポートする人材です。

創エネ・蓄エネ、
オウチまるごと提案を
リフォーム売り場で
アピール!



詳しくはこちら



公式テキスト
& 問題集
発売中!



家電製品アドバイザー

ADVISER

家電選びや
賢い使い方など、
豊富な知識と最新の情報で
アドバイス。

資格取得のメリット



家電製品の豊富な知識で商品選択の的確なアドバイスや
上手な使い方などがご案内できます。



接客スキルが身につく、ニーズを的確に把握して、
お客様の納得、満足につながる質の高い接客ができます。



関連する法規や制度の情報までお知らせすることで、
お客様に安心と安全をお届けできます。

家電製品アドバイザーとは、家電の購入や使用シーンでのよき案内役として、
お客様のニーズに合った製品を的確に選択して提案します。

AV情報家電と生活家電の2つの
アドバイザー資格があります。

AV情報家電と生活家電
両方の資格を取得すると
総合アドバイザーに!



詳しくはこちら



公式テキスト
& 問題集
発売中!



家電製品エンジニア

ENGINEER

家電の設置・
工事や不具合など、
お悩みやお困りごとを
解決。

資格取得のメリット



家電の技術理論と動作原理を
基礎から理解することができます。



トラブルや不具合の原因を切り分けて特定し、
正しい診断と処置ができます。



安全にご使用いただけるための点検や
法規の知識により、安心をサポートできます。

家電製品エンジニアとは、家電の設定や修理などの場面で、
家電製品 各機器のセットアップからトラブルシューティングを担う人材です。

AV情報家電と生活家電の2つの
エンジニア資格があります。

AV情報家電と生活家電
両方の資格を取得すると
総合エンジニアに!



詳しくはこちら



公式テキスト
& 問題集
発売中!



超えるハードル1つで スマートマスターに試験科目免除(科目合格)制度

総合アドバイザー、総合エンジニアなら、
スマートマスターの2科目試験の内、
「スマートハウスの関連機器・サービスの基礎」科目の
試験は**免除**されます。

1科目の受験だけで
スマートマスターになれるチャンス!



ワンランク上のプロフェッショナル エグゼクティブ等級



プラチナグレード



ゴールドグレード

家電製品アドバイザー・家電製品エンジニアの資格認定試験で、
合格基準を超える高得点を取得された方に、**最上級の知識保有者の証し**として
付与する「特別称号」です。※スマートマスター資格にはエグゼクティブ制度はありません。

Point 1 **得点率90%***でエグゼクティブ等級に!
※所定の受験科目全てにおいて得点率90%以上(エンジニアは得点率85%)

Point 2 **すでに資格を持っていれば「エグゼクティブ・チャレンジ」で
受験料半額**でトライできる!



詳しくはこちら